

三田

母子で新茶手摘み体験会

母子茶の生産で知られる三田市母子で14日、新茶の手摘み体験会が催された。地元の農家や市民ボランティアら約130人が参加。夏の訪れを感じさせる日差しの中、柔らかな新芽を収穫した。

体験会は、母子茶加工生産組合「茶舎房きらめき」が2001年から毎年実施。手摘みした茶は県茶品評会に出品しており、昨年は2年連続9回目となる最高位の農林水産大臣賞に輝いた。

この日は、榎田巧副組合長(59)らが、最も

緑の茶畑にあかねだすき

うま味成分の多い枝先の芯を、その周囲の若葉を摘む「二芯二葉」という収穫方法を指導。参加者たちは鮮やかな緑の畝に沿い、丹念に摘み取った。

J A兵庫六甲の女性職員や武庫川女子大の学生らは、かすりの着物にあかねだすきを掛けた茶娘のいでたちで参加。同大1年の田中理奈さん(18)は「川西市は、雰囲気のある服装で体験でき、楽しい。ちゃんと急須で緑茶をいれて飲むのもいいな」と話していた。

(神戸千島)



茶娘の姿で手摘みを体験するボランティアら＝三田市母子

■北摂総局
〒669-1513
三田市三輪2-1-9
TEL...079-563-2256
FAX...079-563-2286
e-mail
hokusetsu@kobe-np.co.jp

■本社報道部
〒650-8571
神戸市中央区
東川崎町1-5-7
TEL...078-362-7040
FAX...078-360-5501
e-mail
houdou@kobe-np.co.jp

火事や事故の速報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください

山林・畑田・宅地
スピード買取り